

天才的な知能と恐るべき身体能力を持つ美しき殺戮者

ノ ウ オ ト コ 脳男

生田斗真

松雪泰子 二階堂ふみ 太田莉菜 江口洋介

原作：首藤瓜於「脳男」（講談社文庫刊）

監督：瀧本智行 撮影監督：栗田豊通 脚本：真辺克彦 成島出

配給：東宝 ©2013 映画「脳男」製作委員会

彼には感情だけが、無い。

2013
2.9
na-otoko.jp

東宝 TOHO

日本映画史に残る、 もっとも美しきダークヒーロー誕生！ いままで見たことのない生田斗真がここに。

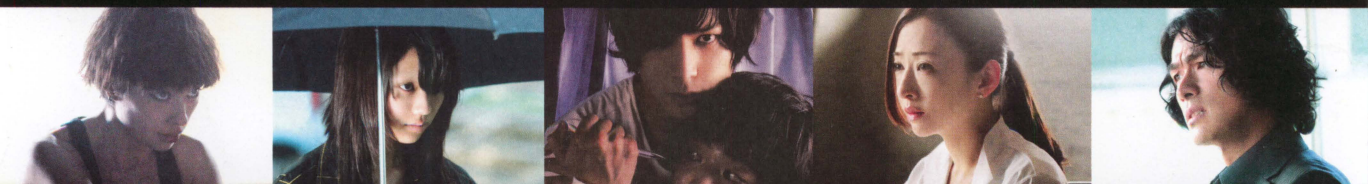
天才的な知能と恐るべき身体能力を持ち、
正義のためには殺人すら厭わない、
美しき殺戮者。
そんな彼を人は“脳男”と呼んでいた。

“何が悪で何が正義か？愛とは？心とは？”観る者の感情を大きく揺さぶる予測不能のバイオレンスミステリー。深いトラウマを抱えながら“脳男”の謎に挑む精神科医、強い正義感を持ち“脳男”を追い続ける刑事、心に底知れぬ深い闇を持つ連続爆弾魔、そして“脳男”。様々なキャラクターたちが究極のバトルを繰り広げる。果たして彼らが辿り着く“正義”の答えとは？

“脳男”を演じるのは『人間失格』や『源氏物語 千年の謎』、『僕等がいた』などで非凡な才能をみせる生田斗真。爽やかな印象の強い彼だが“脳男”という難役に初挑戦し、俳優としての新境地を切り開きます。また性善説を信じ犯罪者を救おうとする精神科医・鷲谷真梨子に、数多くのドラマ・映画・舞台などで圧倒的な存在感を放つ松雪泰子。さらに爆弾魔を追い続ける茶屋刑事を、「白い巨塔」「救命病棟24時」など社会派ドラマで俳優としての確固たる地位を築く江口洋介が熱演。

また、爆弾魔・緑川紀子には『ヒミズ』でヴェネツィア国際映画祭最優秀新人賞受賞の二階堂ふみ。その緑川に心酔していく水沢ゆりあに、モデルに留まらずCMや音楽の分野でも活躍する太田莉菜など、フレッシュな顔ぶれが作品の幅を広げます。脚本には各映画賞を総なめにした『八日目の蟬』の監督・成島出。監督は『イキガミ』『はやぶさ 遥かなる帰還』と人間ドラマを力強く演出することで定評のある瀧本智行。撮影監督には、ロバート・アルトマン作品などで知られる栗田豊通をハリウッドから招聘しました。

原作は、江戸川乱歩賞を受賞し、その独創的な内容で数多くのファンを持つ首藤瓜於の同名小説。キャラクター設定の難しさのため、映像化には発刊から12年もの長い年月が掛かりましたが、今ここに最高のスタッフとキャストが集結し、2013年、日本映画史上、類を見ないダークヒーロー『脳男』が誕生します！



na-otoko.com

2013.2.9

劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です。
映画法違反の情報は
www.eigakan.org
0120-550098
©2013年12月15日現在